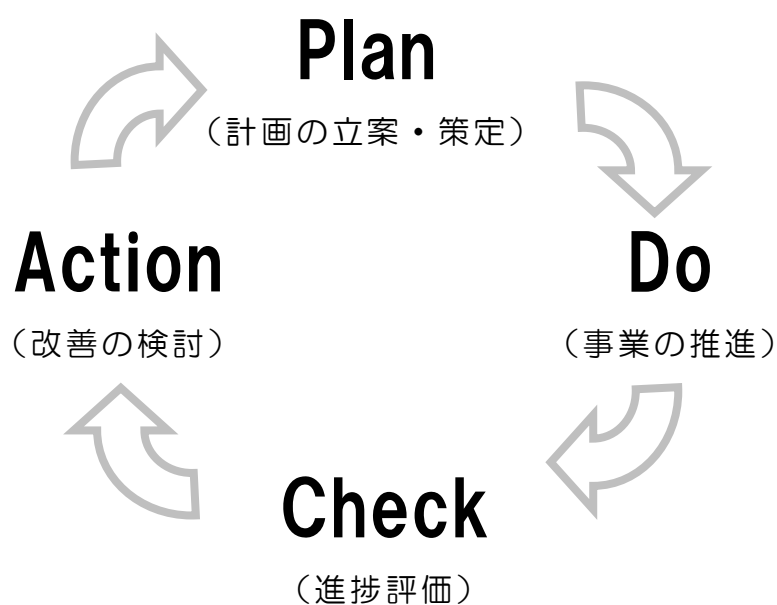


第6章 計画の評価

1 計画の進捗管理

計画で掲げた方向性や施策の実現・実施状況について、客観的な進捗管理と評価を行い、見直しを図ることが必要です。本計画では、計画立案・実施・評価・改善のサイクル（PDCAサイクル）に則った計画の推進を図り、計画の実現性・実行性を高めることを目指します。



2 計画の評価指標

介護保険法の改正により、市町村介護保険事業計画の中で、高齢者の自立支援・重度化防止等にかかる取り組みと、その目標設定を行い、事業の実行性を高めることが規定されました。

本計画では、以下のような実施目標、成果指標を定めます。また、制度改正により自立支援・重度化防止等に関する取り組みを推進するための交付金が創設されます。交付金は、国が定める指標の達成状況に応じて交付されることが予定されているため、本計画で定めた指標に限らず、自立支援・重度化防止等に関する取り組みや目標設定を行い、事業を推進します。

(1) 自立支援・重度化防止の評価指標

事業名（単位）	平成 28 年度 実 績	平成 32 年度 目 標
はっらっ体力づくり教室参加人数（人）	1,866	H30年度 1,900 H31年度 1,950 H32年度 1,960
きらり体力アップ教室参加人数（人）	483	H30年度 500 H31年度 530 H32年度 580
いきいき栄養・健口教室参加人数（人）	45	H30年度 50 H31年度 60 H32年度 70
にこにこアップ教室参加人数（人）	91	H30年度 100 H31年度 130 H32年度 160
介護予防運動教室参加人数（人）	548	H30年度 600 H31年度 630 H32年度 660
介護予防講座参加人数（人）	240	H30年度 270 H31年度 300 H32年度 330

事業名（単位）	平成28年度 実績	平成32年度 目標
みんなの運動サロン参加人数（人）	221	H30年度 700 H31年度 800 H32年度 900
サテライト型・デイサービス参加人数（人）	7,589	H30年度 7,800 H31年度 8,000 H32年度 8,300

※平成28年度実績は、年間延べ人数

※平成30年度～平成32年度の目標人数は、年間延べ人数

(2) 介護給付適正化の評価指標

事業	取り組み内容	指標	H32年度目標	
要介護認定の適正化	適切かつ公平な要介護認定の確保のため、認定調査内容の書面審査等の実施	調査票のチェック実施率 (%)	H30年度	100
			H31年度	100
			H32年度	100
ケアプランの点検	ケアプラン点検や介護給付に関する研修等を通じて介護支援専門員等の能力向上、受給者が必要なサービスの確保を図る。	ケアプラン点検件数 (件)	H30年度	6
			H31年度	6
			H32年度	6
住宅改修等の点検	住宅改修や福祉用具を必要とする受給者の実態確認訪問調査の実施を通じて、受給者に必要な生活環境の確保、給付の適正化を図る。	点検実施件数 (件)	H30年度	3
			H31年度	5
			H32年度	7
縦覧点検・医療情報との突合	医療保険情報の突合点検・介護報酬支払情報の縦覧点検の実施を通じて、誤請求・重複請求などを排除し適正な給付を図る。	実施件数 (回)	H30年度	12
			H31年度	12
			H32年度	12
介護給付費通知	受給者に対して介護報酬の請求及び費用の給付情報を通知することで、受給者や事業者にとって適切なサービス利用と提供並びに普及啓発を促す。	年間給付費通知送付回数 (回)	H30年度	3
			H31年度	3
			H32年度	3